

# あしなみ

187

A S H I N A M I



# 60

th

## ANNIVERSARY



## 天草本渡青年会議所 60周年記念号



一般社団法人天草本渡青年会議所は  
持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



# TOP MESSAGE

2023

天草本渡青年会議所 第61代理事長

井上 雅之

2023年度 理事長所信

## 勇往邁進

〜これからのために〜

はじめに

昨今の世の中は目まぐるしい変化が起こっています。大規模な自然災害、感染症の蔓延、世界情勢の変化、多くの事柄がIT化するなど、良いことも悪いことも大きな変化の波の中にあります。変化が起こっているということは、現況のままでは時代の流れに置いていかれ、淘汰されてしまう可能性が高くなるということです。生物の進化はまさに変化への対応です。環境の変化への適応、繁殖の仕方、構造の進化、能力の向上など、変化を受け入れ、進化したものが今に繋がっているのです。それは生物に限らず、組織も同じです。変化に適応しなくてはなりません。変えてはいけないものもありますが、変えるべきことがあることもまた然りです。

2023年、私たち一般社団法人天草本渡青年会議所は創立60周年を迎えます。60年というのは人間でいう還暦です。「還」という漢字は「元の状態にもどる」という意味があります。そして、「暦」という漢字は「干支」という意味で用いられています。「還暦」とは、生まれた年の干支にもどることから、長寿を祝うとともに赤ちゃんと戻る、再スタートのような意味合いも持ち合わせて

います。まさに変化するには相応しい年ではないかと思えます。今まで紡いできた歴史と伝統を胸に進化を遂げる年にします。

大好きな天草のために

創立50周年の際に私たちは何が天草のためになるのか、どのような社会課題を解決することが持続可能な地域に繋がるのかを考え、地域の皆様にアンケートを取り、あまくさ運動指針として、天草の人口に寄与する活動「人口革命」を提唱しました。「人口を呼び込む」「人口を減らさない」「人口を増やす」これを掛け声に2013年より取り組んでまいりました。取り組み当初は、若者の流出に着目しました。天草にある看護系教育機関の人員増を目指し、若者の流出を止め、さらに呼び込むことを考えていました。多くの関係団体に協力をいただきながら挑戦しましたが、過ぎ行く時間の中で需要にも変化が見られ、この動きは一時休止をすることになりました。しかし、歩みを止めることはできないと、次の目標を定めました。それが「天草の海の変なるブランド化」です。これは人口革命の「人口を呼び込む」に特化した目標です。大小様々な島から成り立つ天草諸島、見渡せば素晴らしい海が目前にあります。この貴重な資源をもっと地域にとってかけがえのないものになりたい。地元の方も遠方の方にとっても共通の財産にしたい。それに寄与することにより地域の活性化、

交流人口の増加に繋げるという取り組みです。2021年には「あまくさ海の日」という、天草の海に想いを馳せる日を7月の第一日曜に定め、それを天草地域に根付かせ、ブランド化を促進する動きを始めました。2022年には「あまくさ海の日フェスタ」を開催し、天草の海を感じて、考えてもらう取り組みを行いました。2023年はあまくさ運動指針も10年目を迎えます。区切りの年として、本年度は10年間を検証し、これからも持続可能な天草を目指し、寄与できる事業を展開してまいります。

未来ある子供たちのために

「知る」ことが私は一番の娯楽だと考えています。子供が親の話を聞かずに一心不乱に砂山を作ったり、絵を描き続けたり、おもちゃで遊ぶ。これは、砂山の作り方や絵の描き方、おもちゃの使い方や遊び方を知ったからこそ、その楽しさに気づき、無我夢中になっているのです。興味や関心も知ることから始まります。多くのことを知り、興味を持つことは、「これから」を生きていく子供にとって、進むべき道標となるものです。知らないこと、知らない場所に身を置くことで豊かな感情は刺激され、多くの可能性をつかむきっかけとなるはずで、本年度も子供たちに知ることを体感し、未来に向かって希望をもってもらえる青少年健全育成事業を行います。

## 友好を紡ぐために

1985年、「子供たちの文化交流を図ろう」という目的をもって始まった南北交流事業。北国探検隊、火の国探検隊、相互に赴き、取り組んでまいりました。1993年の天草本渡青年会議所の創立30周年時に「友好の証」を結び、さらに交流を深めました。そして2008年には南北交流事業は役割を終え事業は一区切りを迎えましたが、友好の火は消えることなく、2010年には「名寄天草心の交流締結書」を結び、より一層の交流と友情を育んでまいりました。2023年は諸先輩方が紡いでこられた友好も30年という節目の年となります。この熱い想いと友情を後世へも繋ぎ、お互いの郷土の発展につなげていくためにも更なる友好を深める機会を作ります。

## 交流は誰がために

「知る」ことが私は一番の娯楽だと考えています。子供が親の話や聞かずに一心不乱に砂山を作ったり、絵を描き続けたり、おもちゃで遊ぶ。これは、砂山の作り方や絵の描き方、おもちゃの使い方や遊び方を知ったからこそ、その楽しさに気づき、無我夢中になっているのです。興味や関心も知ることから始まります。多くのことを知り、興味を持つことは、「これから」を生きていく子供にとって、進むべき道標となるものです。知らないこと、知らない場所に身を置く

ことで豊かな感情は刺激され、多くの可能性をつかむきっかけとなるはずで、本年度も子供たちに知ることを体感し、未来に向かって希望をもってもらえる青少年健全育成事業を行います。

## 拡大するために

拡大は会の存続のためにも必要なことです。しかし、拡大は存続のために行うことが目的なのでしょうか。また人を増やすことだけが拡大なのでしょうか。私は拡大を私たちが行っているJC運動に共感してもらって仲間を増やしていくことだと考えています。また増やすことだけでなく、退会者を減らすこと、組織に魅力を感じていただくことだと考えています。本年度は、まずは会員にしっかりと活動の目的を理解いただき、再度、意識の統一を図ります。そして、一人でも多く、私たちの運動に共感する仲間を作り、JC運動を波及させていくことが、明るい豊かな社会の実現に近づくと信じています。

## 組織継続のために

組織は何のためにあるのか。「組織」という言葉を辞書で引いてみると「ある目的を目指し、幾つかの物とか何人かのひとりで形作られる、秩序のある全体。」とあります。では、青年会議所という組織の目的とは何か。青年会議所は、「青年が社会により良い変化をもたらすための発展と成長の機会を提示する」という「JCコミッション」を掲げ

ています。ミッションとは「使命」です。言い換えれば「目的」といってもいいと思います。私たち青年が、社会により良い変化をもたらす力、つまり運動を起こす事ができる様になるため、発展と成長の機会を提供することが必要なのです。そのためにも組織は会員が成長できるような環境を作る必要があります。時間を作ることも勉強ではありませんが、時間を割きたいと思えるような組織づくりをしていきます。そして、会員に発展と成長の機会を提供することで、目的を達成するための能力を向上させ、社会にもより良い変化を起こしてほしいと考えています。

## これまでとこれからのために

天草本渡青年会議所は、1963年5月24日に全国で239番目の青年会議所として誕生しました。それから60年という長い時間をこの地域と共に歩んできました。これは一重に、諸先輩方の個々の英知と行動を起こす勇氣と地域を想う熱い情熱を活動に注いでいただいたこと、それを支えていただいた地域の方がいてくれたからです。また、存続してきたということは必要とされてきたという証です。これからも地域に必要とされる存在であり続けなければなりません。そのためにも本年度は尽力を注いでこられた先輩方、そして支えていただいた地域への感謝の想いを伝える年にしてまいります。

## 結び

私たちJAYCEEの役割は地域の社会課題を解決し、明るい豊かな社会の実現をすることです。その地域を形成しているのは「ひと」です。ひとが豊かになれば地域も豊かになると私は思います。だから、天草本渡青年会議所のメンバーには悔いのない時間を過ごしてもらいたい。自分の理想の実現に一歩でも近づいていただきたい。それが、徐々に波及していくことで、家族が良くなり、会社が良い良くなり、関わる周りが良くなり、地域や国がよりよい姿へと進化していくと信じています。理想でもきれいなことでも、夢を持ち、夢を描きながら本年度、理事長といういただいた役割を果たし、メンバーと共に勇往邁進してまいります。

## 年間方針

### 基本方針

- ・意識ある会員の拡大
- ・未来に希望抱く青少年の育成
- ・持続可能なまちづくりの推進
- ・想いを共有できる活発な組織の実現
- ・活動の積極的な発信
- ・会議のスムーズな進行
- ・会員の学びになる研修の実施
- ・コンプライアンスチェックの徹底

### 運営方針

- ・チャンスを掴む為の出席率向上
- ・目的意識を持った円滑な組織運営
- ・前向きな言葉での会話

# 2023

# Chairman's Greeting

## 2023年度 委員長挨拶



交流拡大委員会

委員長  
大谷 晃寛

この度2023年度 交流拡大委員会委員長を務めさせていただきました大谷晃寛と申します。私は2020年4月に入会し3年目となります。私は両親が天草出身であるのですが、愛知県で生まれ育ち、2019年12月に天草に来るまでは大阪で働いていました。その為天草には夏休みや冬休み等の長期休みに滞在する程度でしたので、知り合いもほほい状態でした。その為当時、青年会議所にお誘いを頂いた際は交友関係を築きたいと思いついた内容はあまり理解せず入会しました。それまで何となく参加してはいたのですが、様々な事業を通して青年会議所のメンバーだけではなく、外部の人々とも交流をする機会もできました。今回初理事となり、『委員長としてみないか』とお声掛けを頂いたときは自分の務まるのか、仕事と両立できるのかという負の感情と葛藤がありました。しかし自分自身が成長する機会と捉え気づきや学びの場にてればと思ひ、引き受けさせて頂きました。やるからにはできる限り誠心誠意で頑張りたいと思ひますので、ご迷惑をお掛けすることもたくさんあるかと思ひますがどうぞ宜しくお願い致します。

当委員会の2023年度の主な活動は次の通りです。

- ① 地域郷土芸能への取り組み (天草ハイヤ、明豊躍友会)
- ② 意識ある会員拡大の実施
- ③ 他団体との交流
- ④ 忘年会の企画・運営

天草の郷土芸能である天草ハイヤの伝承と共に未来の天草の為に私達の事業や活動に共感してもらえような会員の拡大にも力を入れたいと思っております。また、青年会議所の活動に協力、理解をして下さる家族や友人、地域の方々に感謝しながら、各事業に取り組み参ります。1年後少くも成長した姿を周囲の方々や自分自身にも見せられたいと思ひますので至らぬ点は多々あるかと存じますが、一年間宜しくお願い致します。



青少年委員会

委員長  
長元 あゆみ

この度2023年度青少年委員会委員長の役を仰せつかりました長元あゆみです。私は2015年11月に入会し、早いものでラストイヤーとなります。JC最後の年に青少年委員会委員長という大役を任せていただいたので、これまでお世話になった先輩方や仲間たちへの恩返しと思ひ、全力で全うさせていただきました。

まず、青少年健全育成事業の実施に關しまして、子供達がワクワクするような事業を計画したいと思ひます。初めて会う人、初めて知る事、初めて体験する事等、これまでない経験をすることで子供たちの豊かな感情を刺激し、自分の未来の可能性を広げてもらいたいです。また、私たちが自身も子供たちと一緒にワクワクし、新たな経験を重ねる事で自分たちも一緒に成長していきます。

友好30周年であるJCI名寄とは例年以上に積極的に交流を図り、更に友好を深めてまいります。60周年記念式典の際には全メンバーでおもてなしをし、これまで先輩方の紡いでこられた30年の友好を共に振り返り互いの絆を再確認し、友好30周年を共に祝福し、お互いの郷土の発展につなげていくため友好を深めていきます。

60周年というこの記念すべき年が、これまで活躍してこられた先輩方や、今頑張っている現役メンバーにとって素晴らしい年になるよう、そして私たちの住み暮らす天草地域が更に発展するよう委員会メンバーと協力して一年間取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



まちづくり委員会

委員長  
野上 晃世

私は2020年の11月に入会し今年で4年目となります。昨年はまちづくり委員会の副委員長の職を預かりましたが、初めての理事ということもあり何をしていたのかわからず不安を抱いておりました。その様な状況の中、委員長や委員会のメンバー、天草本渡青年会議所メンバー、家族の支えにより様々な経験させていただきました。たくさんの学びを得ることが出来ました。そして今年を仰せつかり身を引き締まる委員長という大役を仰せつかりました。委員会の委員です。未だ体験したことのない事ばかりで戸惑いだらけの日々ですが、これまでの経験を糧にチャレンジすることを恐れず取り組んで参りますので、皆様宜しくお願い致します。

青年会議所は単年度制ですが、まちづくりはおいそれとは成り得ません。そこで2013年の創立50周年時に「人口を呼び込む」、人口を減らさない、「人口を増やす」ことを目的として10ヶ年計画である、あまくさ運動指針(人口革命)を打ち出しました。今年は10ヶ年計画区切りの年としてこれまでの活動を検証し、現在の社会課題を解決できるような取り組みを地域と共に考えて参ります。

また9月1日の防災の日に合わせて天草市社会福祉協議会と大規模災害発生時における応援協定を結ばせていただきました。災害が発生した際に被災された方を迅速に支援出来るよう連携を強くし、友好を深め今後の活動へ繋げていけるよう努めて参ります。

最後に「まちづくり」とは人と人とのつながりが起点となり生まれるものと思ひます。私たちと地域の方々のつながりが深くなる事で、まちづくりへの意識が高まり、天草に愛着を持ち、地域の社会課題に興味、関心を抱き、支え合いながら、各々が積極的にまちづくり運動へ参加する未来が作れると信じております。これから天草本渡青年会議所が地域に求められる存在となるよう、持続可能なまちづくりの実現に向け委員会一丸となって、勇往邁進して参りますので、ご指導ご協力のほど宜しくお願い致します。



総務委員会

委員長  
高山 唱太郎

2023年度総務委員会を担わせていただき、高山唱太郎と申します。よろしくお願ひ致します。

本年の私たち委員会の役割として、1月に開催される新年賀詞交歓会から始まり、60周年を迎えるにあたり、これまで多くの地域の皆様はもとより、普段から、天草市、苓北町、上天草市の行政、関係団体、各地青年会議所の皆様、私たちのOBであられるシニアクラブの皆様、私たちが本心からたくさんの皆様のご理解とご支援によって活動を続けてこれました。お世話になった皆様に感謝の気持ちを直接お伝えする場であり、新年度の新しい役員とメンバーの紹介と活動内容を発信させていただくと共に、来賓の皆様とメンバーが交流を通じて、メンバーの一人一人が刺激を受けて、気持ちも新たに躍進する1年がスタートする貴重な機会となっております。

次に、年に1度発行しております「あしなみの発行です。理事長所信、各委員長がそれぞれの事業説明を記載し、組織図なども合わせて記載することで当青年会議所の活動についてご理解をいただける冊子となっております。

3つ目として、HPの管理とSNSを活用した事業の周知と報告を発信してまいります。私たちの組織は世界中に展開し、国内でも日本、地区、ブロック、そして各地域で活動するLOM(天草など)と組織があり、年間を通して開催されるそれぞれの事業の周知とメンバーが参加する様子などをお伝えして参ります。

最後に、私自身、当青年会議所に入会して10年を過ぎ、これまで多くの地域の方々とのご縁をいただいたことで多くのことを学ぶ機会をいただきました。当青年会議所には個性的で素晴らしいメンバーがたくさんおります。そのメンバーが活き活きと楽しく活動に取り組んでいる様子を私たちが委員会より発信させていただきます。少しでも多くの方々に私たちの活動に興味を持っていただき、ご理解とご支援の輪が広がることを切に願っております。

# 2023

# Chairman's Greeting

## 2023年度 委員長挨拶



研修委員会  
委員長  
大中 龍

本年度研修委員会委員長を務めさせていただきます。大中和と申します。

本年研修委員会では、

- ・例会、総会の企画、運営並びに議事録の作成、保存
- ・新人研修の実施並びに組織の活性化

この2点を主に活動させていただきます。

例会、総会の企画、運営に関しては月1回あるメンバー全員が集まる機会です。その例会に対して、「今日も例会があるな...」「また長いんだろな...」などのマイナスイメージではなく「今日は例会だ！よし行こう!」今日の例会は何があるんだろ?楽しみだな!などの例会に行きたくなる、せっかくならメンバーが時間を無駄にならないような企画、運営をしていければと考えております。

新人研修の実施並びに組織の活性化に関しては新入委員が丹生迂回した時などに釣り、食事会など、皆で集まりできることを計画し天草本渡青年会議所のメンバーにはどんな人がいて、どんな活動をしているのかを知ってもらい青年会議所の活動に参加しやすくなるような新人研修ができればと考えております。

活動内容で色々とお申しましたが、私個人が今の青年会議所活動をしつかり楽しめているかと聞かれると、素直には「はい!」とは言えません。なのでまずは自分自身がしっかりと青年会議所活動を楽しむことを目標に活動できればと考えております!自分が楽しめていないものを他人に薦めることは難しいですが、楽しむことができるものを伝え共に活動してもらおうとするのでより良い活動につながるはずと考えております!

楽しむことも、伝えることも簡単ではありませんが天草本渡青年会議所メンバー皆様力を借りて1年間自分が活動を楽しみその楽しさの中にメンバーを巻き込み充実した活動をしていこうと思えます。

1年間よろしくお願いたします!



事務局  
局長  
吉田 修

この度2023年度一般社団法人天草本渡青年会議所、事務局長を務めさせていただきます。私自身、2020年度に青年会議所に入会をさせていただき、3年目と歴史も浅く、事務局長という大役に不安を覚えますが、組織のより円滑な運営ができますように、誠心誠意取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

事務局では、適正かつスムーズな事務局運営はもたらすべく、各種会議の際の事前準備、正確な資料作成を行います。会員全員が自分ごととしてJC活動に取り組んでいけるように活動がしやすい環境を微力ながら整えていきたいと考えております。

今年度は、より柔軟な発想で、コロナ禍であっても、さまざまなツールやコンテンツを駆使して継続的な会の運営に努め、日本の宝島・天草に全委員会が貢献できるように側面から支援を行ってまいります。

また事務局の大きな役割として、卒業式の運営がござります。OBの先輩方を始め、卒業メンバー、現役メンバーと一堂に会する貴重な場であり、卒業生の「ふるさと天草」に対する想いや青年会議所時代に培ったこれらのご経験を受け継ぐことのできるように、盛大な卒業式の運営に取り組めます。

私自身、まだまだ人生経験もJC経験も浅くご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、OBの先輩方と現役メンバーの橋渡しができるように今年度取り組んでまいります。

最後になりますが、各委員会や関係機関と緊密に連携を図りながら事務局長の職責を果たし、井上理事長を支えるとともに、本渡青年会議所の活動がよりよいものとなるように尽力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



財務局  
局長  
牧崎 崇

天草本渡青年会議所が信頼される組織として評価されるためには、公益性及び透明性の高い予算の執行が求められます。また、近年様々なコンプライアンス違反の事例が報告されており、組織運営、事業実施にはコンプライアンスの遵守が欠かせません。財務局では、公益性が高く適正で透明性が高い財政管理、及びコンプライアンスを会員とともに遵守し組織運営及び事業実施して行きます。

会員からお預かりしている会費を有効に支出するためにも、事業構築の過程で費用対効果や予算の管理において適切なアドバイスを行えるよう事業構築をサポートします。PDCAサイクルを実施し事業後の検証、分析により今後の青年会議所の予算が効果的に支出できるよう努めます。予算の作成においては各委員会が予算を把握し、事業構築の段階で効果を検証し会員とともに考え実行します。また、予算作成の効率化を考え、作業の効率化、システム化をすることにより財政運営が円滑に進むよう努めます。また、会議、事業の実施、組織運営において会員とともにコンプライアンスの遵守してきます。

財政局として公正で公益性、倫理性を両立した活動を支援し実施していくことで天草本渡青年会議所が地域に信頼される団体として今後も活動できるよう努めてまいります。



60周年実行委員会  
実行委員長  
大窪 亮志

この度2023年度一般社団法人天草本渡青年会議所、60周年実行委員会の実行委員長という大役を仰せつかりました大窪亮志と申します。私は2019年度の4月に入会し、本年度で会員5年目に突入します。これまで2年間委員長を経験してきましたが、本年度は60周年実行委員長ということで、これまで以上に重く、そしてその分やりがいのある役割に付けたということ、とても嬉しく思っております。

今から60年前の1963年の5月24日、天草本渡青年会議所は全国239番目の青年会議所として、日本青年会議所から認定をいただき、これまで多くの先輩方から熱意をいただき、これほど多くの協力があり、天草本渡青年会議所の歴史と伝統は今日まで受け継がれてきました。今年執行する60周年記念事業は、60年間活動を続けてきたことに対して、これまでご支援ご協力いただいた方々に感謝し、天草本渡青年会議所が60歳という歳を迎えることができたことをお祝い、そして今後また70周年、80周年と長きに渡り、これまでどおり地域に必要とされる団体として活動していくために、今後のような運動を行っていくかを発信する場であると考えております。

私個人として60周年記念事業の運営責任者としてこれまで4年間の青年会議所活動でも当然経験もなく、それだけで誰かがやっていたのを見ただけでもないような大役を今回引き受けましたが、内心はワクワクしながらも、とても身の引き締まる想いでありました。60周年記念事業を行うためには60周年実行委員会のメンバー一人ひとりの力が不可欠であり、私はその一人ひとりであると考えております。メンバー全員がこの一年間とても充実した青年会議所活動を行い、私とともに大きく成長し、みんなで60周年記念事業を成功させるために、全力で尽力させていただきます。ぜひ皆様、今年行われる60周年記念事業に参加していただき、その際はメンバー全員が成長した姿を見ていただきたいと思います。一年間どうぞよろしくお願いたします。

2022年度 スローガン

# 至誠一貫

～想いをひとつに、誠を尽くす～

## 2022年を振り返って 「拝謝」



天草本渡青年会議所 第60代理事長  
吉田 茂雄



2022年「至誠一貫～想いをひとつに、誠を尽くす～」をスローガンに、1年間邁進して参りました。新型コロナウイルス感染症が未だに収束してはいないものの、感染対策を徹底様々な運動をさせていただきました。

1月に開催した新年賀詞交歓会では、コロナ禍にも関わらず先輩諸兄姉や関係各所から多くの方々にご臨席を賜り、2022年度の抱負と体制を紹介させていただき素晴らしいスタートを切ることができました。

まちづくりにおいては、本年度9年目を迎えるあまくさ運動指針「人口革命」に基づき、内部制定した7月第一日曜日の「あまくさ海の日」に「あまくさ海の日フェスタ」を実施しました。1,300人を超える来場者を迎えることができ、多くの市民の皆様へ「人口革命」を発信・周知することができました。また、あまくさ海の日フェスタ内での「SDGsアクションクイズバトル」実施や、8月に開催された天草サーカス内でのSDGsブース出展をさせていただき、地域とともにSDGs運動を進めていくことに繋がったと感じております。

ひとづくりにおいては、「想像力」をテーマに中学生を対象とした青少年健全育成事業「伝える・伝える・分かり合う-世界に友達できるかな」を実施しました。ZOOMによる韓国の学生との交流など、様々な体験を通じて想像力を培い、自分の未来の可能性に気づいていただけたと思います。

地域交流においては、様々な団体との交流を通じて、地域を想う同志と親睦を深め、今後も切磋琢磨する絆をより強くすることができました。また、郷土芸能においては1年を通して「明豊躍友会」が練習に精を出し、ハイヤの技を磨いて参りました。練習を通じてのメンバー間の交流も盛んになり、会の活性化に繋がったと思います。コロナ禍により、各イベントが開催されない状況でもありましたが、3年ぶりの開催となった「天草ほんどハイヤ道中総踊り」では、天草本渡青年会議所の元気を発信することができました。

会員拡大においては、本年度は担当委員会を置かずメンバー全員での拡大活動を実施しました。目標人数に届かず、自分の不甲斐なさを反省しておりますが、今後の天草本渡青年会議所を担う7名の新しい仲間が増えました。入会意思はあるが、今すぐには入会できない方も数名おられましたので今後も拡大活動に邁進します。

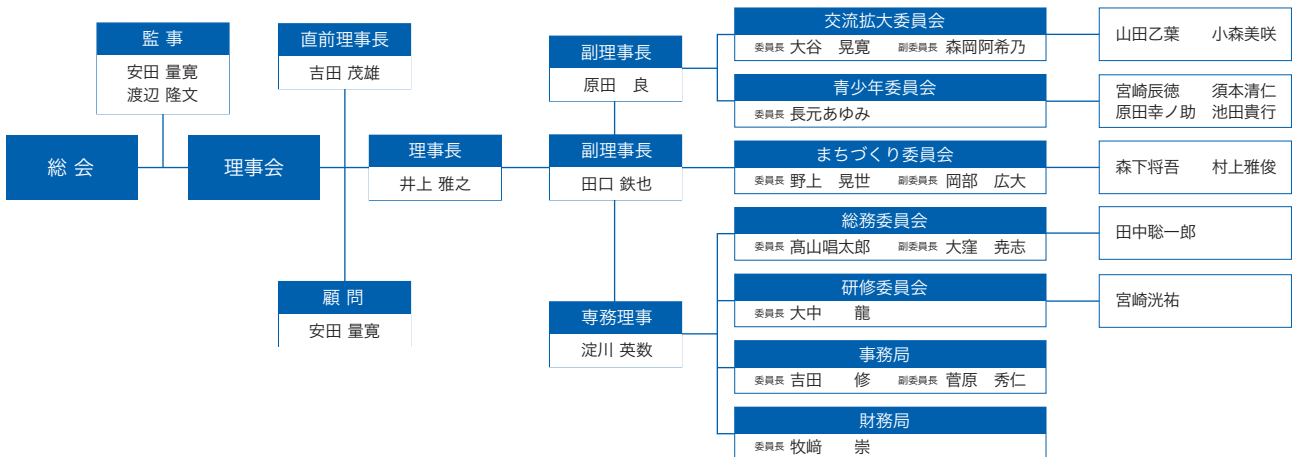
来年創立60周年を迎えるにあたり、本年度は60周年準備委員会を中心に、これまでの伝統と功績を今一度見詰め、先輩方の想いに触れ、様々な準備を進めて参りました。10月に実施した決起集会では、多くの先輩方にご参加いただき、沢山のあたたかいお言葉をいただきました。また、次年度体制紹介と井上理事長予定者の決意表明により、より会全体の機運が高まりました。60周年記念大会の成功に向け、今後もメンバー一丸となって取り組んで参ります。

本年度のスローガン「至誠一貫」には、それぞれのメンバーが自分の抱負を全うすることこそが最重要であるという想いを込めました。メンバー一人ひとりがJC活動にひたむきに取り組むことが組織と自らの成長にもつながり、人が育てば必ずとまちづくりに繋がると信じております。

そして本年度は、私自身がとても学ばせていただいた1年となりました。2014年の入会当初、様々な活動・運動を通して少しずつJCを知り、先輩方の背中を見てきたなかで、まさか自分が理事長をさせていただけるとは、夢にも思いませんでした。しかし、本当にありがたい縁があって、理事長をさせていただいたことは、私の人生において何事にも代えがたい貴重な経験となりました。沢山の出会いに恵まれ、責任の重圧と戦いながらも楽しくもある素敵な1年だったと感じております。それもこれも、全ては多くの時間を割いてJC活動に邁進していただいたメンバーの支えがあったからこそだと思っております。本当にありがとうございました。

結びに、天草本渡青年会議所の活動に対してご理解やご協力、ご支援をいただいた全ての皆様に心より御礼を申し上げます。1年間、本当にありがとうございました。

## 2023年度 一般社団法人天草本渡青年会議所 組織図 Organization chart





# 一般社団法人天草本渡青年会議所 創立60周年記念

1962年8月5日、明るい豊かな天草を目指し、郷土愛に溢れた28名の若い勇士により本渡青年会議所の創立総会が開催され、翌年の1963年5月24日に日本青年会議所より全国239番目の青年会議所として認定されました。情熱を持った若者は今も昔も自らの地域と真剣に向き合い、よりよい発展を目指し、現在まで情熱の炎は絶やさず受け継がれてきました。60年という長きに渡り活動ができたのも諸先輩方の熱い想いと地域の方々があり、2023年には設立60周年を迎えます。

JAYCEEはこれからも地域の社会課題を解決し、地域から必要とされる存在であり続けなければなりません。周年という節目にこれまでの感謝と地域の発展に寄与できるように私たちは「修練」「奉仕」「友情」の三信条の基、地域に必要な青年として、これからの見据えながら運動を起こしていきます。

天草地域と共に歩み続けた60年という歴史の重みをしっかりと受け止め、これまで携わってこられた全ての方々に敬意と感謝を示すとともに、今一度志を一つによりよい進化をしていくために60周年記念事業を行います。

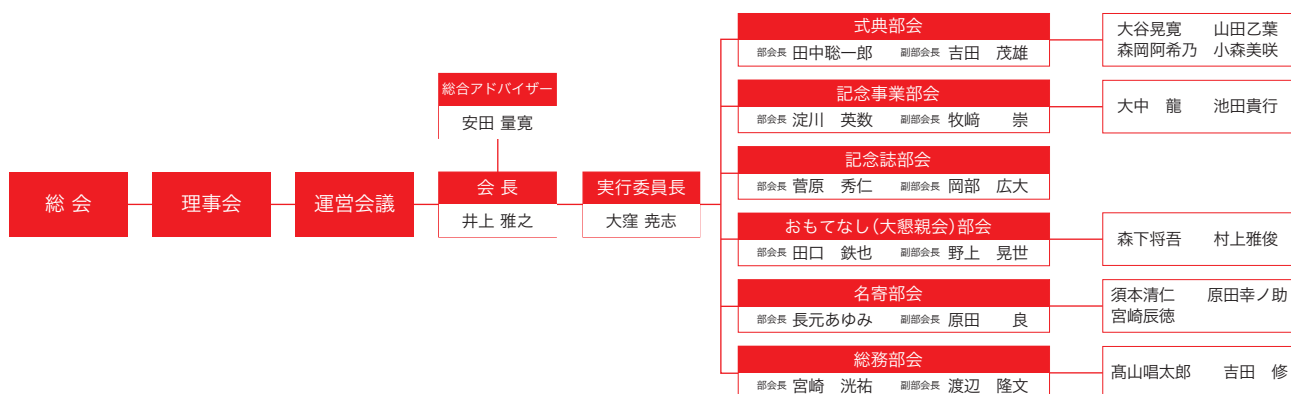
## Reborn 創立60周年記念事業開催テーマ

60年という年月は人間に例えると還暦にあたります。還暦をむかえるということは、「新しい生まれ変わり」という意味を持っています。60年という長きに渡り、受け継がれてきた歴史と想いは今も変わらず、私たちの中にあります。しかし、青年会議所は現状維持を望む組織ではありません。希望をもたらず変革の起点として、この学び舎に集うメンバーの個性を活かし、社会の課題を解決し、持続可能な地域を創ることを使命としています。そのために率先した行動を取り続けなくてはなりません。変わらないために変わる。それが重要です。受け継いできた伝統と想いを継承しながら、これからの未来を創るために私たちは進化し続ける、その想いを込めて「Reborn」というテーマと致しました。

## Evolution ～成長と発展～ 創立60周年記念事業スローガン

60周年を迎える天草本渡青年会議所。この年を迎えられるということは、地域にとって必要な組織であったからです。組織とはそれを構成する人がいて成り立つものです。60年という時間の流れの中、その時々の変化に柔軟に対応してきたからこそ必要であり続けられたのです。もちろんこれからも必要とされなくてはなりません。そのためには組織を構成する会員が世情の変化に対応し、成長していくことが必要です。この一人ひとりの成長は、やがて周りに影響を与え、地域を発展させます。会員が成長していくことで、地域にとって必要な人材となっていくのです。明るい豊かな社会を目指す私達はこれからも進化し、成長と発展を促していくことが使命だと考え、スローガンを「Evolution ～成長と発展～」と致しました。

## 2023年度 一般社団法人天草本渡青年会議所 60周年実行委員会 組織図 Organization chart



# 天草本渡青年会議所 会員事業所紹介

※五十音順

## 有限会社 アートプロ

熊本県天草市今釜町7-19  
☎0969-23-7709  
<http://www.amakusa-artpro.com>  
副理事長  
山口鉄也

## 居酒屋 蔵

熊本県天草市中央新町2-9  
☎0969-22-1318  
交流拡大委員会 委員  
山田乙葉

## 大谷工務

熊本県天草市浄南町3-21  
☎0969-22-3658  
<https://otan-eng.com/>  
交流拡大委員会 委員長  
大谷晃寛

## 株式会社幸運車

熊本県天草市南新町9-9  
☎0969-22-1900  
総務委員会 委員  
古賀祐太

## 株式会社 サンライフ21

熊本県天草市栄町25-4  
☎0969-22-7114  
<http://sunlife21.com/>  
青少年委員会 委員  
原田幸ノ助

## 有限会社 原田工務店

熊本県天草市佐伊津町3137-1  
☎0969-23-7305  
副理事長  
原田 良

## フレッシュヨシダ

熊本県天草市亀場町亀川1710-1  
☎0969-22-3372  
<https://instagram.com/fresh.yoshida?igshid=kmcpnfmoa3m>  
直前理事長 吉田茂雄

## ヨシダ看板

熊本県天草市浄南町1-1  
☎0969-22-2530  
事務局長  
吉田 修

## 天草市役所

熊本県天草市東浜町8-1  
☎0969-23-1111  
<https://www.city.amakusa.kumamoto.jp>  
財務局長  
牧崎 崇

## イソップ製菓 株式会社

熊本県天草市志柿町2713  
☎0969-23-2185  
<http://isoppu.co.jp/>  
事務局次長  
官原秀仁

## 株式会社 オタミ

熊本県天草市楠浦町3053-186  
☎0969-22-5406  
総務委員会 副委員長  
大窪堯志

## 向陽寺

熊本県上天草市松島町合津2856  
☎0969-56-0200  
[www.dandl.co.jp/koyoji/](http://www.dandl.co.jp/koyoji/)  
監事  
渡辺隆文

## ソニー生命保険株式会社

熊本県熊本市中央区辛島町3-20  
NBF熊本ビル4F  
☎090-7462-7107  
青少年委員会 委員  
須本清仁

## 肥後銀行

熊本県天草市太田町3-1  
☎080-8392-0237  
<https://www.higobank.co.jp/sp/>  
まちづくり委員会 委員  
村上雅俊

## 本戸馬場八幡宮

熊本県天草市八幡町21-25  
☎0969-22-4270  
研修委員会 委員  
宮崎洗祐

## 天草信用金庫

熊本県天草市太田町9-3  
☎0969-24-1177  
<http://www.shinkin.co.jp/amakusa>  
まちづくり委員会 副委員長  
岡部広大

## 井上不動産 有限会社

熊本県天草市栄町5-21  
☎0969-24-4321  
<http://inoue2103.web.fc2.com>  
理事長  
井上雅之

## おさかな食堂 将吾

熊本県天草市浄南町1-12-2  
☎0969-66-9156  
まちづくり委員会 委員  
森下将吾

## 有限会社 コモリシロアリ

熊本県天草市南町1295-11  
☎0969-23-5890  
交流拡大委員会 委員  
小森美咲

## 有限会社 大佛堂

熊本県天草市栄町6-17  
☎0969-23-5969  
<https://daibutudo.com/>  
研修委員会 委員長  
大中 龍

## プラタナス

熊本県天草市船之尾町7-1  
☎0969-66-9765  
交流拡大委員会 副委員長  
森岡阿希乃

## マルコ株式会社 八代店

熊本県八代市田中西町5-13-2南栄ビル2F  
☎0965-32-0580  
<https://www.maruko.com>  
青少年委員会 委員長  
長元あゆみ

## 天草石油株式会社 オートステーション アマックス

天草市小松原町202-8  
☎0969-22-3658  
<https://as-amax.jp/>  
青少年委員会 委員  
宮崎辰徳

## A-TOP田中電機

熊本県天草市東町66-1  
☎0969-22-0162  
総務委員会 委員  
田中聡一郎

## 熊本県信用組合

熊本県天草市南新町2-5  
☎0969-23-5111  
<https://www.kumamotoken.shinkumi.jp/>  
青少年委員会 委員  
池田貴行

## さくら保育園

熊本県天草市本渡町本戸馬場1026-2  
☎0969-22-5344  
<http://www.amakusa-sakura.jp/>  
監事/顧問  
安田暁寛

## 株式会社 野上電設

熊本県天草市太田町3-5  
☎0969-23-2849  
<http://nogamidensetu.co.jp/>  
まちづくり委員会 委員長  
野上晃世

## フラワーショップ花よど

熊本県天草市中央新町19-3  
☎0969-22-3808  
専務理事  
淀川英数

## 有限会社 山惣

熊本県天草市本渡町本渡1409  
☎0969-22-8161  
総務委員会 委員長  
高山唱太郎



変わりたい。

変えたい。

天草を。

自分自身を。

今立ち上がる時。

# 新入会員募集

青年会議所とは…20歳から40歳までの品格ある青年で構成され、個人の修練、社会への奉仕、世界との友情を信条に、よりよい社会づくりを目指し、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。「明るい豊かな社会」の実現を目指す青年会議所運動の基本の一つには、地域の産業を担う青年経済人が人的ネットワークを広げ、さらには青年会議所の各種事業を通じて切磋琢磨し、厳しい経済情勢のなかにあっても力強いリーダーシップを発揮できる「人財」を「開発」することにあります。「一人でも多くの、志を高く持つ仲間に出会いたい！」との一念で会員拡大事業に取り組んでおります。



一般社団法人  
天草本渡青年会議所

〒863-0002 熊本県天草市本渡町本戸馬場2179-1  
tel 0969-23-0018 fax 0969-23-0044

mail [jc@jcamakusa.com](mailto:jc@jcamakusa.com) url <http://www.jcamakusa.com>

天草本渡青年会議所

